Creative Enzymes®

E.coli由来のG/Uミスマッチ特異的DNAグリコシラーゼ、組換え品

Cat. No. NATE-1911

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	G/Uミスマッチ特異的DNAグリコシラーゼ（mug）は、TDG/mug DNAグリコシラーゼファミリーの一部です。Mugは、静止期細胞におけるDNA損傷病□修復に必要です。Mugタンパク質は、三つのN4-エテノシトシンを除去し、ミスマッチからウラシル塩基をU:G>U:Aの順序で取り除きます。酵素ウラシル-N-グリコシラーゼは、DNAからウラシルを除去し、AP位置を残します。Mugはまた、DNAの糖-リン酸骨格とミス□合塩基の間の炭素-窒素結合を加水分解することもできます。相補鎖のグアニンは、基質認識において重要な役割を果たします。
別名	キサンチンDNAグリコシラーゼ; dug; ECK3058; JW3040; ygjF; G/Uミスマッチ特異的DNAグリコシラーゼ; 二本鎖特異的ウラシルグリコシラーゼ; ミスマッチ特異的ウラシルDNAグリコシラーゼ; mug

製品情報

種	E.coli
由来	E.coli
形態	無色の滅菌フィルター処理された溶液。
製剤化	MUG溶液（0.5mg/ml）には、20mM Tris-HClバッファー（pH 8.0）、0.1M NaCl、および20%グリセロールが含まれています。
EC番号	EC 3.2.2.28
分子量	21.1 kDa
純度	SDS-PAGEによって決定された90%以上。

保管・発送情報

安定性	全バイアルを2□4週間以内に使用する場合は、4°Cで保管してください。長期間保管する場合は、-20°Cで冷凍してください。長期保存のためには、キャリアタンパク質（0.1% HSAまたはBSA）を追加することをお勧めします。複数回の凍結-解凍サイクルを避けてください。